



2023年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年3月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社マルマエ
 コード番号 6264 URL <https://www.marumae.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 俊一
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 下舞 毅 TEL 0996-68-1140
 四半期報告書提出予定日 2023年4月13日 配当支払開始予定日 2023年4月20日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第2四半期の業績（2022年9月1日～2023年2月28日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第2四半期	4,240	7.0	927	△21.1	913	△22.0	644	△23.1
2022年8月期第2四半期	3,962	72.3	1,175	177.1	1,171	177.2	837	184.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第2四半期	51.00	—
2022年8月期第2四半期	65.40	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2023年8月期第2四半期	12,726		7,638		60.0	
2022年8月期	12,552		7,299		58.1	

(参考) 自己資本 2023年8月期第2四半期 7,638百万円 2022年8月期 7,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	22.00	—	26.00	48.00
2023年8月期	—	18.00	—	—	—
2023年8月期（予想）	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年8月期の業績予想（2022年9月1日～2023年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	1.3	1,680	△28.9	1,660	△29.9	1,200	△33.9	95.03

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年8月期2Q	13,053,000株	2022年8月期	13,053,000株
② 期末自己株式数	2023年8月期2Q	412,494株	2022年8月期	426,051株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年8月期2Q	12,630,996株	2022年8月期2Q	12,804,414株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると断定する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染対策と行動制限緩和による経済活動が進みました。景気は一部に弱さがみられるものの緩やかに持ち直している一方、ウクライナ情勢の長期化など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社の主な販売分野である半導体分野では、半導体需要の鈍化に伴い半導体製造装置にも停滞感が続いております。FPD分野におきましては、低調ながらG6 OLED(有機EL)で投資計画はつづくもののG10.5液晶パネル投資が減少したことにより、市場は停滞いたしました。

このような経済状況のもと、半導体分野では、一部で消耗品の受注は継続しているものの、昨年の長納期発注の反動や在庫調整によって受注が減少しました。FPD分野では、市場が停滞していることから低調に推移いたしました。その他分野では、太陽電池向けの好調な受注が継続しております。

費用面につきましては、従来進めていた生産能力拡大に伴い固定費が増加していることと、売上高が減少するなか機械稼働が低下したことによる原価率の悪化によって、受注済で未検収の受注残高に対する棚卸評価損の増加等が発生いたしました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高が4,240百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益は927百万円(前年同期比21.1%減)、経常利益は913百万円(前年同期比22.0%減)、四半期純利益は644百万円(前年同期比23.1%減)となりました。

なお、当社は精密部品事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

精密部品事業の販売分野別の経営成績は、次のとおりであります。

(半導体分野)

半導体分野においては、受注高が2,170百万円(前年同期比41.8%減)、売上高は3,159百万円(前年同期比5.4%増)となりました。ただし、受注高には有償受給材分が含まれております。

(FPD分野)

FPD分野においては、受注高が257百万円(前年同期比74.7%減)、売上高は419百万円(前年同期比46.3%減)となりました。

(その他分野)

その他分野においては、受注高が438百万円(前年同期比197.7%増)、売上高は570百万円(前年同期比681.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資産の状況

(資産)

前事業年度末に比べ、173百万円増加し12,726百万円となりました。主な内容は、有形固定資産が522百万円増加、受取手形及び売掛金が312百万円、仕掛品が58百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

前事業年度末に比べ、166百万円減少し5,087百万円となりました。主な内容は、長期借入金が521百万円、1年内返済予定の長期借入金が76百万円増加、その他流動負債が516百万円、未払法人税等が253百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

前事業年度末に比べ339百万円増加し7,638百万円となりました。主な内容は、配当金328百万円の支払いに対し、四半期純利益644百万円の計上により利益剰余金が315百万円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の58.1%から60.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比べ22百万円減少し、2,989百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、923百万円(前年同期は605百万円の獲得)となりました。これは主に税引前四半期純利益911百万円、減価償却費468百万円を計上したこと、法人税等の支払額495百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,212百万円(前年同期は958百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,212百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、267百万円(前年同期は874百万円の獲得)となりました。これは主に今後の設備投資に充当するための長期借入れによる収入900百万円、配当金の支払額327百万円及び長期借入金の返済による支出302百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における2023年8月期の通期の業績予想に変更はありません。変更の必要が生じた場合には速やかに開示致します。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,011,795	2,989,259
受取手形及び売掛金	1,292,633	979,936
電子記録債権	1,200,815	1,268,225
商品及び製品	16,152	5,760
仕掛品	1,027,314	969,292
原材料及び貯蔵品	19,256	25,131
その他	29,177	35,841
貸倒引当金	△5,241	△4,737
流動資産合計	6,591,903	6,268,710
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,750,722	1,765,959
構築物(純額)	85,910	82,933
機械及び装置(純額)	2,971,585	3,452,535
車両運搬具(純額)	11,008	8,128
工具、器具及び備品(純額)	18,993	19,048
土地	766,549	782,004
リース資産(純額)	26,510	24,279
建設仮勘定	126,137	145,463
有形固定資産合計	5,757,418	6,280,353
無形固定資産	38,822	30,060
投資その他の資産	164,801	147,045
固定資産合計	5,961,042	6,457,460
資産合計	12,552,945	12,726,170
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	331,972	363,819
1年内返済予定の長期借入金	559,512	635,672
未払法人税等	527,417	273,808
受注損失引当金	32,200	14,400
株式報酬引当金	16,000	12,000
その他	1,037,595	521,482
流動負債合計	2,504,697	1,821,182
固定負債		
長期借入金	2,664,182	3,185,766
退職給付引当金	48,179	54,029
資産除去債務	1,069	1,069
その他	35,727	25,171
固定負債合計	2,749,158	3,266,037
負債合計	5,253,856	5,087,220

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,157	1,241,157
資本剰余金	1,950,687	1,956,856
利益剰余金	4,665,603	4,981,543
自己株式	△558,359	△540,607
株主資本合計	7,299,089	7,638,950
純資産合計	7,299,089	7,638,950
負債純資産合計	12,552,945	12,726,170

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
売上高	3,962,353	4,240,469
売上原価	2,413,423	2,917,592
売上総利益	1,548,930	1,322,877
販売費及び一般管理費	373,661	395,610
営業利益	1,175,268	927,266
営業外収益		
受取利息	17	52
為替差益	4,289	—
助成金収入	—	1,161
受取手数料	195	861
その他	4,995	874
営業外収益合計	9,496	2,950
営業外費用		
支払利息	8,976	11,419
為替差損	—	5,305
その他	4,396	9
営業外費用合計	13,372	16,735
経常利益	1,171,393	913,481
特別損失		
減損損失	—	2,280
固定資産除却損	122	34
特別損失合計	122	2,314
税引前四半期純利益	1,171,270	911,166
法人税、住民税及び事業税	362,059	249,705
法人税等調整額	△28,189	17,221
法人税等合計	333,870	266,926
四半期純利益	837,400	644,240

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,171,270	911,166
減価償却費	376,375	468,826
減損損失	—	2,280
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,637	△504
受注損失引当金の増減額(△は減少)	1,653	△17,800
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	7,991	19,997
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,462	5,850
受取利息及び受取配当金	△17	△52
受取保険金	△1,969	—
支払利息	8,976	11,419
為替差損益(△は益)	△3,500	1,202
固定資産除却損	122	34
売上債権の増減額(△は増加)	△771,926	242,770
棚卸資産の増減額(△は増加)	△245,191	62,538
仕入債務の増減額(△は減少)	48,483	31,847
未収消費税等の増減額(△は増加)	253	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	64,123	△62,180
その他の流動資産の増減額(△は増加)	284	△3,419
その他の流動負債の増減額(△は減少)	155,221	△232,913
その他	△2,708	△9,673
小計	813,543	1,431,391
利息及び配当金の受取額	17	52
利息の支払額	△9,720	△12,039
保険金の受取額	1,969	—
法人税等の支払額	△199,987	△495,586
営業活動によるキャッシュ・フロー	605,821	923,819
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△950,920	△1,212,641
無形固定資産の取得による支出	△8,012	△130
投資活動によるキャッシュ・フロー	△958,932	△1,212,771
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,300,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△244,756	△302,256
自己株式の取得による支出	△125	△76
配当金の支払額	△179,553	△327,921
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△699	△2,128
財務活動によるキャッシュ・フロー	874,865	267,618
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,500	△1,202
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	525,254	△22,535
現金及び現金同等物の期首残高	2,505,018	3,011,795
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,030,273	2,989,259

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り」

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の世界的な感染拡大に伴い、経済や企業活動に広範な影響が生じており、依然として国内経済先行き不透明な状況が続くものと推測しております。

当社では、当第2四半期会計期間末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえ、当社の業績に与える影響は軽微であると前提のもと、会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の感染状況が長期化した場合や、その経済環境への影響が変化した場合には、第3四半期以降の当社の財政状態、経営成績に影響が及ぶ可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)及び当第2四半期累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)

当社は、精密部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。